

誇るべき「和」の心をとどけよう!

～己を磨き 他者を信じ 公に貢献する～ 熱い情熱をもって!

同 風

機関紙命名 鵬雲齋大宗匠
題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 茶道裏千家淡交会青年部
近畿第二ブロック
発行人 ブロック長 菅
山 路 晃 誉

ご挨拶

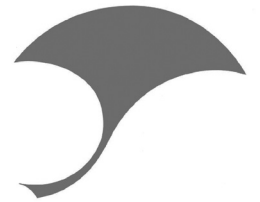
来期ブロック長予定者
中 谷 憲 正



平成最後の年より、二年の任期で近畿第二ブロック長を仰せつかることになりました、大阪西青年部の中谷憲正です。

平素は大宗匠・お家元をはじめ、ご宗家・総本部の皆様、親支部先生・諸先輩方には、ブロック諸活動に際し、ご指導ご支援を賜り感謝とお礼を申し上げます。また、各青年部の皆様にはご理解ご協力をいただき有難うございます。

さて、今期のテーマは『誇るべき「和」の心をとどけよう!』己を磨き他者を信じ 公に貢献する



青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

ご挨拶

ブロック長
山 路 晃 誉



「熱い情熱をもって!」とさせていただきます。今一度人と人との相互を尊重することにより生まれる「和」を大切にし、変わることにない素晴らしい日本の価値観を呼び覚まし、近畿第二ブロックを基点とし「和」の心を日本中へ拡げ、さらに次代へと繋げていける活動を展開してまいります。

平成二十九年〜平成三十二年近畿第二ブロック長の役割を諸先輩方、親先生のおかげをもちまして無事にこめることが出来ました。心より感謝申し上げます。

ブロックでは、一泊でのブロック研修会、次年度役員研修会、出向者を対象とした交流会、ブロック会員を対象とした山陰での交流研修会。そして、OBの皆様や二十一期二十五期の全国委員会の有志の皆様方のチャリティー茶会。また、広報と致しまして、ホームページ運営での広報活動や同風の発行もさせていただきました。

きました。ブロック内の各青年部より多くの出向者やスタッフを排出していただき、無事にブロック事業を終えることが出来ました。

一期二年のテーマを、今後のブロック運営や各青年部運営を見据え人材の育成をテーマに考え、「才」を磨き、一人ひとりに楽しみを」とさせて頂いておりました。ブロック内の会員が、組織の中で自主性を持ちながら他者により影響を与える事の出来る力を磨き、一人ひとりのやりがいや楽しみを見いだしていただき、これから各所においてスタッフとして活躍し、青年部活動を牽引する役目を果たしていただきたいと思います。

まだまだこのテーマが達成できたとは言えませんが、少しは皆様に想いが届いたのではないかと思っています。

二年間、すばらしいスタッフや出向者と共に活動できたことに感謝申し上げます。ありがとうございます。

ご挨拶

来期幹事長予定者
高 木 泉

この度、近畿第二ブロック幹事長を拝命いたしました南紀青年部の高木泉と申します。

思いがけずこのような大役を務める事となり不安もございますが、中谷ブロック長をはじめ、親先生方、諸先輩方、スタッフの皆さまのおかげをいただきながら、ブロックに自分が寄与できる事は何かを考え、この二年間務めて参りたいと思います。

そして各青年部への調整機関として、学びを提供する場として、皆さまにブロックを一層知っていただけるよう努める所存です。

親先生方、諸先輩方のご教示を賜ります事、また青年部の皆さまにはブロック活動にご協力いただけますよう心よりお願い申し上げます。

2019年度 行事予定

- 2月11日 ブロック協議会
ブロック研修会
- 9月16日 チャリティー茶会
- 12月1日 同風発行

平成三十年度 ブロック協議会 連絡会会議

平成三十年二月十二日
(月・祝)、大阪産業創造館
に於いて近畿第二ブロック
平成三十年度ブロック協議
会と第一回連絡会会議が開
催されました。

親支部からは来賓として
顧問の淡交会参事 近畿第
二地区副地区長 大阪北支
部副支部長 パスト全国委
員 池田周弘様をはじめ各
支部幹事長先生、相談役の
皆様方にご臨席いただきま
した。

協議会では、平成二十九
年度の行事報告・会計報告
と、平成三十年度の計画・
予算報告がなされ、全て承
認可決されました。滞りな
く議事を終える事が出来ま
した。

ご出席いただきました皆
様ありがとうございました。



ナショナルコンファレンス2018

平成三十年三月二日(金)〜四日(日)
於 国立京都国際会館・グランドプリンスホテル京都

平成三十年三月二日(金)
〜四日(日)、国立京都国
際会館、グランドプリンス
ホテル京都にて「ナシヨナ
ルコンファレンス2018」
が開催されました。

近畿第二ブロックは、関
東第二ブロック・東海プロッ
ク・近畿第一ブロックと共に
東席の呈茶を担当しました。



受付、呈茶、チャリティー
展覧の後、開会式が行われ、
千玄室大宗匠、千宗室御家
元のご挨拶の後、行松実行
委員長がご挨拶し、来賓を
代表して山田京都府知事、
門川京都市長から祝辞をい
ただきました。

その後、大宗匠による講
和を拝聴し、基調講演では
デービット・アトキンソン
氏による「伝統文化が果た
す役割」のお話がありま
した。

懇親夕食会は、千容子御
家元夫人のご挨拶、千敬史様
の乾杯のご挨拶で始まり、美
味しいお料理を戴きながら、
舞妓さん芸子さんの京舞の鑑
賞・名刺交換ゲーム・福引き
が行われ、他青年部の方々と
も交流を深めました。



二日目は、グループ別研
修で、茶事、美術館鑑賞、
女将に学ぶもてなしの心、
作陶体験、業林先生による
講座など三十コースに分か
れて研修を受けました。

その後、伊住公一朗様の
スピーチ、御家元講演を拝
聴し、伊住禮次朗様をコー
ディネーターに敬史様・能
楽金剛流若宗家 金剛龍謹
様・楽家 次期十六代継承
楽篤人様による座談会が行
われました。

| No. | コース名 | No. | コース名 |
|-----|---------------------------|-----|-------------------------------|
| 1 | 炭屋旅館で茶事 | 16 | 製地を学び、古布紗を作ろう！ |
| 2 | 茶事〜ひな祭りの趣向で〜下機茶室 | 17 | お茶について学ぶ・朝日焼物体験 |
| 3 | 飯後の茶事と太田 道氏による文化講演会 | 18 | 作陶体験 |
| 4 | 業林に学ぶ水屋のはたらき | 19 | 精選料理調理体験 |
| 5 | 業林美術館見学と当代による茶室鑑賞会・呈茶 | 20 | 揮毫訪問 |
| 6 | 大西清右衛門美術館見学と当代による茶室鑑賞会・呈茶 | 21 | 大徳寺塔頭 龍光院・三玄院参拝・拝観 |
| 7 | 北村美術館見学と科学での昼食 | 22 | 藤原正氏による和食文化についての講義と和食料理を楽しむ |
| 8 | 千家十職 黒田家訪問 | 23 | 業林による茶花の入れ方、床の飾り方、道具の取り合わせ方 |
| 9 | 中村翠風工房での文壇花入給付け体験 | 24 | 伊住禮次朗氏に学ぶ茶講座 |
| 10 | 一力亭の女将に学ぶもてなしの心 | 25 | 逸原伊織の仕事から学ぶ干菓子のこと |
| 11 | 中聖の女将に学ぶもてなしの心 | 26 | 英語で日本文化を学ぶ |
| 12 | 京町屋の暮らしを学ぶ | 27 | 京舞井上流 井上安寿子氏に学ぶ美しい所作と舞踊体験 |
| 13 | 瓢箪で学ぶ懐石と茶花 | 28 | 冷泉家の和歌が伝える日本の美のかたちを学ぶ |
| 14 | 末富にて製菓実習 | 29 | 堀木エリ子氏に学ぶ和紙の魅力・宇治茶のフランス料理を味わう |
| 15 | 竹の茶道具について学ぶ | 30 | 唐長での工芸見学と唐紙づくり |

研修後は国際会館に戻り、
グループ毎に持ち寄ったお
茶碗とお菓子で呈茶を行い
ました。それぞれの青年部
のこころなど沢山の話をし
て楽しい時間を過ごしました。



三日目は宗家でオプショ
ナルの茶会が行われ、平成
茶室で御家元が席主の濃茶
席、茶道会館で敬史様・伊
住公一朗様・禮次朗様が席
主の薄茶席、裏千家学園で
点心席が設けられ、おもて
なしを受けました。



三日間では、いろいろな事
を学び、たくさんの方と交流
し、思いっきり楽しみました。
とても素晴らしくて貴重
な体験をさせていただきました。
有難うございました。

二日目の夜は実行委員会
主催の懇親会が開催されま
した。司会是我らが山路近
畿第二ブロック長、落ち武
者の仮装で会場を盛り上げ
ました。参加者はブロック
毎に仮装してブロック紹介
をし、御宗家の皆さまにも
楽しんでいただけたよう
でした。

近畿第二ブロックは皆で
山路ブロック長のお面をか
ぶりました。ブロック対抗
ご当地自慢 地酒&スィー

ツ対決では、近畿第二プロッ
クの「とろこく桃姫」が見
事優勝し、福井議長より景
品としてお抹茶「飛泉」を
戴きました！



後日、各青年部では「行っ
てきました茶会」と称する
茶会を行い、ナシヨナルコ
ンファレンス2018での
体験を親先生や参加出来な
かった会員に報告しました。
詳細はNC2018のフェ
イスブックで紹介されてい
ますので、是非ご覧下さい。

後日、各青年部では「行っ
てきました茶会」と称する
茶会を行い、ナシヨナルコ
ンファレンス2018での
体験を親先生や参加出来な
かった会員に報告しました。
詳細はNC2018のフェ
イスブックで紹介されてい
ますので、是非ご覧下さい。

第八回 チャリティー茶会

〜とどけ! 祈りの風を〜

平成三十年四月二十二日(日)

生國魂神社内 玉秀庵・参集殿

第八回
チャリティー茶会に想う
池田 周弘

本年の第八回チャリティー茶会は、第二十五期(平成二十七年〜二十八年)青年部全国委員会から小川委員長、行松議長(現委員長)はじめ八名の方々に全国から駆け付けていただき、ブロックOBと共に濃茶席を担当いたしました。

今回で四回目となる青年部全国委員会OBの方々の参加により、茶道で学んだ他者を思う心の実践が私たちのチャリティー茶会から全国に拡大していることを誇りに思っています。

第一回から全面的な協力をいただいている近畿第二地区、青年部OB、ブロック青年部の諸君、ご来会いただいた皆様にご来会感謝申し上げます。

東日本大震災以降、広島、九州、北九州、大阪、今年も大阪北部地震、西日本豪雨災害と日本列島を次々と自然災害が襲う中で、被災地支



援の活動を行う意義の大きさと、青年部活動が災害支援に偏ることによって青年部本来の活動に支障が出るのではとの危惧の狭間の中で、今後のチャリティー茶会の方を皆さんで考えなくてはならないと思っています。

今年もたくさんのお客様がお越し下さいました。心より感謝申し上げます。来賓のお客様には第八回の数字の8の形をしている縁起のよい瓢箪型の番号札でお迎えし、来賓待合では広がりやイメージした扇型の和紙と8の形に結んだ帯締めを会記の横に飾りました。

一般のお客様は漢数字の八から末広がり富士山の形をした番号札をお渡しし、一般待合では第一回から第七回のチャリティー茶会の



パネル展示をご覧いただきました。結果はこの日の為に青年部会員が竹で手づくりしたものでした。



お預かりした暖かいお志の一部は、早速、岩手支部からご参加下さいました平栗宗貞先生に手渡されました。



今年のテーマ「広がり」の通り、チャリティー茶会の活動の輪が広がり、被災地の復興が進むことを祈ります。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------------------|--------------------------|---------------|--------------|----------------|-----------|----------|-------------------|-------------------|------------------|------------------|--------------|----------|------|-----------|-------------|--------------|-------------------|
| 茶碗 赤銘、泰山、藤波 | 茶入 肥後焼、銘、独坐 | 仕覆 七つ目入、変格子 | 茶巾 銘、藤波 | 蓋置 竹、一、双の内 | 建水 鴨雲斎大宗匠在判、唐銅筆、御茶、吉祥の昔 | 菓子 緑高 | 床 茶席、清風生八極 | 花入 鼠之野、達磨 | 香合 淡々斎好箱、春秋 | 笠 七宝時絵 | 炉 紫交趾 | 水指 鴨雲斎大宗匠箱、黒平棗 | 薄器 鴨雲斎大宗匠作、銘翠光 | 茶杓 坐忘斎御家元箱、五代 | 茶碗 鴨雲斎大宗匠箱、五代 | 替 鶴雲斎大宗匠箱 | 替 桜の絵 | 仔犬の絵 | 五輪 由春慶 | 建水 丸屋本店製 | 菓子 蝶、手替扇面 | 火盆 手に手つないで、老葉手 |
| 水指 伊賀守、插座 | 茶入 淡々斎箱、十右衛門造 | 仕覆 鴨雲斎大宗匠箱、弘入造 | 茶巾 鴨雲斎大宗匠箱、弘入造 | 蓋置 鴨雲斎大宗匠在判、正造 | 建水 鴨雲斎大宗匠在判、寒雑造 | 菓子 吉祥の昔、吉川天辰洞詰、行松旭松堂製 | 床 茶席、清風生八極 | 花入 鼠之野、達磨 | 香合 淡々斎好箱、春秋 | 笠 七宝時絵 | 炉 紫交趾 | 水指 鴨雲斎大宗匠箱、黒平棗 | 薄器 鴨雲斎大宗匠作、銘翠光 | 茶杓 坐忘斎御家元箱、五代 | 茶碗 鴨雲斎大宗匠箱、五代 | 替 鶴雲斎大宗匠箱 | 替 桜の絵 | 仔犬の絵 | 五輪 由春慶 | 建水 丸屋本店製 | 菓子 蝶、手替扇面 | 火盆 手に手つないで、老葉手 |

株式会社 ミリエーム 式亭

〒602-0006 京都市上京区小川通寺之内
上る2丁目祥院町648-1

TEL: 0120-351-088 FAX: 0120-504-033

カタログをご請求ください。お送りいたします。

上質な 大人のお土産

夏は涼しく冬は暖かに。季節の美味しいものを京都そして全国から集めました。

「お詰めは」かんばやし」

坐忘斎宗匠御好

お濃茶 赤辰の誓

お薄茶 五雲の白

鴨雲斎大宗匠御好

お濃茶 美明・若

お薄茶 好方・白

創業四百五拾年

お抹茶の店

上林春松本店

京都府宇治市宇治

TEL: 0120-351-088 FAX: 0120-504-033

販売店 直営小売店 宇治編り止記念館
京都 高島屋 地下 路茶光場
東京 伊勢丹 地下 路茶光場
東京 伊勢丹 地下 路茶光場
埼玉 伊勢丹 地下 路茶光場
石川 伊勢丹 地下 路茶光場



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
茶道裏千家淡交会
大阪四青年部連合会
発行人
会長 長谷川 幸 則

ご挨拶

会長 長谷川幸則



大阪支部連合会役員の皆様、先生方には多くのご指導ご支援を賜りまして心から御礼申し上げます。また毎月の教養講座を笑顔で支えるスタッフの皆様にも感謝を申し上げます。

任期中に諸先輩方から往年の青年部の活動について沢山の貴重なお話を伺うことができました。先輩方が世界平和の実現や伝統文化継承のために茶道を通じて実直に活動されていた熱意に触れ、私たち青年部の役割や責任を改めて教えていただく機会となりました。

五〇二回を数えた教養講座が夢の一〇〇〇回を迎えられますよう、皆様の今後のご活躍を祈念し、御礼のご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

新会長 北野 嘉一



この度、大阪四青年部連合会会長を仰せつかりました北野嘉一と申します。

今期は大宗匠をお迎えして教養講座第五〇〇回記念式典及び特別講演が盛大に開催され多くの方々にご参加して頂きました。続く来期は、新たな節目に向かう大切な時期であり、また、これまでの伝統を正しく未来に引き継がなければならぬ時期です。この目的を完遂するため微力ではございますが四青年部の皆様と力を合わせて精進していく所存です。

各支部親先生、諸先輩方々におかれましては、昨年同様ご指導ご鞭撻を賜りますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

茶道教養講座第五〇〇回記念

鵬雲斎千玄室大宗匠特別講演会

九月二日

九月二日、大阪国際会議場に於いて、茶道教養講座第五〇〇回を記念する鵬雲斎千玄室大宗匠特別講演会を開催いたしました。講演会に先立ち、大阪支部連合会役員の皆様や四青年部連合会歴代会長にご登壇いただき、記念式典も執り行われました。

ご講演では、茶道を学び実践する心のある方を、御心のこもった温かいお言葉でご教示くださいました。そのほか、日本文化の素晴らしさ、それらを知って守りゆく事の大切さを語り

くださいました。茶道教養講座は大宗匠のご発案により、青年部会員の教養を高める機会として昭和四〇年に始まりました。五〇〇回という大きな節目に際し大宗匠様にご講演を賜ることができまして、誠に感慨深く喜ばしい記念行事となりました。



| 教養委員会 | | | | 2019～2020年度 大阪四青年部連合会役員名簿 | | | |
|-------|-------|------|------|------------------------------|--------|------|------|
| 役職 | 氏名 | 青年部名 | 青年部名 | 役職 | 氏名 | 青年部名 | 青年部名 |
| 委員長 | 山岡 多恵 | 南 | 顧問 | 秋山 圭市 | 東(東支部) | | |
| 副委員長 | 三木 昌子 | 東 | 相談役 | 松野 隆一 | 西(西支部) | | |
| | 米原千津子 | 西南 | | 池田 周弘 | 南(南支部) | | |
| | 新免 有紀 | 西北 | | 田所 伸浩 | 北(北支部) | | |
| 委員 | 稲垣佳津子 | 東 | 会長 | 北野 嘉一 | 南 | | |
| | 黒田 祐加 | 〃 | 副会長 | 中谷 誠 | 東 | | |
| | 東條 輝美 | 〃 | | 大野 育生 | 西南 | | |
| | 白木 勝規 | 〃 | | 山本 修史 | 西南 | | |
| | 堤 万里子 | 西 | 常任理事 | 伊藤 豊 | 北 | | |
| | 中西 理恵 | 〃 | | 細川 祐介 | 東 | | |
| | 樋口 和貴 | 〃 | | 中川 雅照 | 西南 | | |
| | 八木 優子 | 〃 | | 中村 涉 | 西南 | | |
| | 砂田 真弓 | 南 | 監事 | 税所 貴一 | 北 | | |
| | 古澤 良美 | 〃 | | 長谷川幸則 | 東 | | |
| | 金本 帝和 | 〃 | | 皆川 美穂 | 西(西支部) | | |
| | 馬淵 晃平 | 〃 | 事務局 | 西浦 友紀 | 東 | | |
| 大林 郁子 | 北 | | | | | | |
| 中瀬 文香 | 〃 | | | | | | |
| 楠木みゆき | 〃 | | | | | | |
| 竹林 佳子 | 〃 | | | | | | |

鵬雲斎宗匠御好
濃茶 吉祥の昔
薄茶 松吟の白

茶舗
吉川天宸洞

〒542-0085
大阪府中央区上本町西一丁目13-1
TEL (06) 676-2413

茶道具商
西田龍善堂

〒542-0085
大阪府中央区心斎橋筋2-2-22 TEL 06 (6211) 3210



天神祭

献茶船

担当 大阪北青年部
七月二十五日

大阪北支部幹事長

村司 宗弘 先生

毎年のことながら、今年も天神祭りの船渡御で、大阪四青年部の献茶船が献茶の大役を果たしたことを大変嬉しく思います。御鳳輦船の後を静かに寄り添いながら走る船は、決して目立たない船ではありませんが、

献茶という神事的一端を担っている大変重要な責任の重い船であることは事実です。静かに点前が始まると、私の頭は昔にタイムスリップしたようです。船主さんの所へ挨拶に行ったこと、その頃まだあった棧敷席の準備や接待のために大川沿いを何度も行ったり来たりして汗びっしょりになったこと、

風で茶筌が飛ばされたこと等々：目前で行われている点前や迫力のある花火の音に合わせるかのよう、様々なシーンが思い起こされて何とも言えず熱い気持ちになりました。

私達の大先輩が頑張ったこの献茶船を復活させて

くださったと聞いておりますが、相変わらず毎年このようにご奉仕させていただけるご縁を感謝しつつ、今後にも更に続いていくことを念ずる次第です。

ご乗船くださいました皆さま方、この日の為にご尽力くださった青年部の皆様、心より感謝と御礼を申し上げます。



2019年度（平成31年）茶道教養講座予定表

| 回 | 月日 | 演題 | 講師 |
|-----|--------------|------------------------|------------------------------|
| 503 | 2月14日 (木) | 女性のための茶書「刀自袂」 | 裏千家学園 講師 谷端 昭夫 先生 |
| 504 | 3月27日 (水) | 茶の湯釜について | 釜師 角谷 與齋 先生 |
| 505 | 4月17日 (水) | 利休の茶室 | 京都造形芸術大学大学院 客員教授 中村 利則 先生 |
| 506 | 5月 | 露地のしつらえ | 庭師 植熊 小河 正行 先生 |
| 507 | 6月12日 (水) | 所作について | 京舞井上流 家元 井上 八千代 先生 |
| 508 | 7月 | 冷泉家の歴史と文化 年中行事をめぐって | 冷泉家時雨亭文庫 理事長 冷泉 為人 先生 |
| 509 | 9月 | 特別展覧 菅細工作成体験 | 深江菅細工保存会 |
| 510 | 10月 | 未定 | 今日庵 業 躰 先生 |
| 511 | 11月 | 『源氏物語』を読む意味 | 園田学園女子大学 名誉教授 福嶋 昭治 先生 |

(注) 第509回 特別展覧は別途料金が必要です。(申込は会員様限定)

要 項

日時 毎回講師の都合により決定し、午後7時より8時30分までとする。
会場 大阪市内の公共施設
会費 年会費 大阪四青年部会員 4,000円 一般会員 6,000円
臨時聴講(1回につき)青年部会員 1,000円 一般会員 2,000円

「茶花について」

今日庵 業 躰

泉本 宗悠 先生

三月七日



最初に様々な行事における茶花の決まり事や逸話をお話くださり、その後、スタッフが生けた真行草とどりの茶花について、舞台上で一つずつご講評をいただきました。実際にお手直しをしてくださりながら、花の持つ自然な姿を生かすことの大切さを実践的に教えていただきました。今回は後方の聴講生の皆様にも舞台上の茶花をご覧いただけるように、プロジェクト映像を用いてのご講義でした。質疑応答の時間も多く取ってくださいました。



お茶十菱
茶道具

<http://www.rakuten.co.jp/jubishi/>

〒578-0983 東大阪市吉田下島15番27号
TEL 072-966-2119 FAX 072-966-9808

新古茶道具

梅園松籟居

〒569-0085 高槻市南松原町五十一
電話 (072) 675-0941
FAX (072) 672-9618



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所

淡交会 大阪東支部
大阪東青年部

宝塚市山手台東 1-2-1-802
(向井方)
吉崎 宜子 方

ご挨拶

部長 北畑 博之



ご挨拶

次期部長 中谷 誠



この二年間、茶道の経験のない自分が青年部の部長として、親支部役員の皆様、先生方や諸先輩にご指導賜りながら、役割を全う出来ましたことを心より感謝申し上げます。

茶道を通して、「おもてなし」とは何か、そして「次代に繋げる」ということをテーマに活動してきた中で、特に世代間の価値観の違いを埋めるべく、若い世代のメンバーにも積極的に事業で経験を積んでもらえたことが、これからの青年部に繋がると信じています。

メンバーが来年以降も自発的に活動していくことを祈念し、二年間の感謝の挨拶とさせていただきます。

平素より我々青年部の活動にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

次期部長を拜命いたしました中谷誠と申します。

青年部が活動していく上で、私は「おもてなしの心」が一番重要ではないかと思っています。

次期はおもてなしをする側とされる側、どちらも笑顔になれる茶道を目指して、まずは笑顔の絶えない青年部づくりができるよう、日々精進してまいりたいと思っております。

皆様におかれましては、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

新春茶会

二月二十五日(日)
生國魂神社内玉秀庵



本席では青年部で初めてとなる続き薄茶のお点前でおもてなしをしました。

点心席では箸袋を手作りし、お客様に楽しんでいただけるよう工夫しました。



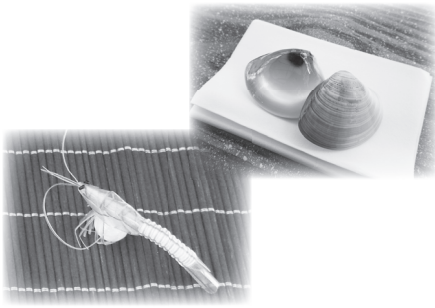
彩源茶会

八月五日(日)
CORAL KITCHEN at sea



水上レストランの船を貸し切り、「海」をテーマにしたお茶会を行いました。

テーブルでの盆略点前はお客様との距離も近く、会話が弾む和やかなお茶席となりました。



花籠づくり

十月七日(日)
三本竹材店



三本崇司先生による竹にまつわるお話の後、四海波籠づくりをしました。丁寧にご指導いただき、綺麗な花籠を作ることができました。

生國魂神社献茶式

十月二十八日(日)
生國魂神社内玉秀庵



伊住公一朗様ご奉仕による献茶式が執り行われました。青年部は副席を担当させていただき、御園棚のお点前のお客様をおもてなしいたしました。

ご卒業
おめでとう
ございます

- 浅野 清美さん
- 寒川 一夫さん
- 中村 孝代さん
- 山内 美穂さん

これまで青年部活動にご尽力いただきありがとうございます

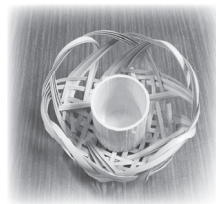
その他の行事報告

全体会議

一月二十日(土)
餃子鍋A-1chan

青年部総会

十二月二日(日)
リーガロイヤルホテル
大阪





題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪西支部
大阪西青年部

発行人
部長 中谷 憲正

ご挨拶

部長 中谷 憲正



ご挨拶

次期部長 大野 育生



『とどけよう「和」の心！』ひとりひとりが主人公であれ』をテーマとし、二年間、活動させて頂きました。親先生・諸先輩方の皆様におかれましては、ご指導ご支援を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。そして、大阪西青年部の皆様との素敵なご縁を頂き、ともに成長できた二年間であったと確信しています。特に、第五十三回近畿地区大会に向けての企画・準備は本当に大変でしたが、貴重な経験として今後の活動に活かして参りましょう。来期も大阪西青年部らしく、エネルギーに活動されまことをご祈念申し上げます。熱い情熱をもって！

来期、大阪西青年部の部長を仰せつかります大野育生と申します。日本には四季があり豊かな自然があります。自然には恵みも、時には災いをもたらす大きな存在として、古くから畏敬の念を抱いてきました。自身は他の様々なものから支えられ存在しています。そのため、我々は茶道を通じて他者と関わる一瞬一瞬を大切にしたい。そのようなおもてなしの気持ちを広めて参りたいと考えております。大阪西青年部一同、日々、研鑽を積んで参ります。どうか、皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

平成 29・30 年度テーマ

とどけよう「和」の心！

～ひとりひとりが主人公であれ～



豊国神社にて、濃茶、薄茶、点心の三席を『ひなまつり』をテーマに催し、春の訪れを感じていただけるよう趣向を凝らしました。

初茶会 「CHA・チャ・茶」



日頃の感謝を込めて、お世話になっている親先生方と川喜田半泥子ゆかりの地を巡るバスツアーを開催し、三重県津市の石水博物館や廣永窯などを訪れ、親睦を深めました。

親子交流会



満開の桜のもと豊国神社秀石庭で開催しました。外国人観光客の方々にもお茶とお菓子をお楽しみいただきました。



まつばらテラス(輝)にて開催しました。留学生に茶席や自身で抹茶を点てる体験、着物や伝統的な遊びを通じて日本文化に触れていただきました。

国際交流茶会



融通念佛宗総本山 大念佛寺にて開催しました。「縁」「円」などの意味を込めた『えん』をテーマに本席と副席の二つの薄茶席を設けました。

相月茶会

- 平成三十年度行事報告
- 二月四日 第一回例会・懇親会
 - 二月二十五日 初茶会 豊国神社
 - 四月一日 花見茶会 豊国神社秀石庭
 - 六月二十四日 親子交流会
 - 七月十五日 相月茶会 大念佛寺
 - 九月二十一日 住吉大社献茶式(副席)
 - 十月二十八日 国際交流茶会 まつばらテラス(輝)
 - 十二月九日 総会・卒業茶会 芝苑

祝ご卒業

長きにわたり、青年部にご尽力いただき、ありがとうございました。

大川 伸郎様
小倉 香様
越岡 知子様
皆川 美穂様
村川 憲司様



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪南支部

大阪南青年部

大阪府三島郡島本町広瀬 1-6-17
大阪南青年部

ご挨拶

次期部長予定者
山本 修史



この度、北野部長より引き継ぎ、二〇一九年度大阪南青年部の部長を拜命致しました山本修史と申します。

これまで、親先生はじめ、北野前部長や様々な方々のご理解ご協力を賜りながら、副部長としての活動を経て二〇一九年度をむかえます。二〇一九度は、「和」人として、活動を通して頂きたいと思えます。

私は自身でも菓子屋を営んでおりますが、その屋号も「和」として看板を掲げております。和とは日本そのものを表す言葉であり、和菓子、和食、和服など日本の文化を表す語。今や日

本の文化は世界中に広く認められ高く評価されており、インバウンドのつとめどない増加もそれをまた証明しています。日本には春夏秋冬を告げる旬の様々な「もの・こと」があり、調和や礼節を重んじ、生き物や自然にまで感謝する心こそが和の精神。

来年度は新たに部長として、和の文化の象徴のひとつである茶の文化をより深く理解するとともに、これまで連綿と引き継がれてきた大阪南青年部の歴史と文化を守り、そしてより良い形にして次代へバトンを渡せるよう精進して参りますので、今後ともより一層の御厚情を賜りますようお願い申し上げます。

祝ご卒業

一ノ瀬智美様
森 和子様

おめでとうございます

平成 30 年度行事

- 2月25日(日) 第一回全体会議と和菓子作り体験
- 4月5日(木) 水無瀬神宮献茶式 副席担当
- 4月29日(日) 夏隣茶会
- 7月21日(土) 第二回全体会議と女将に学ぶ「おもてなし」
- 8月22日(水) 定期巡回講演会 呈茶席
- 10月6日(土) 石清水八幡宮献茶式 副席担当
- 10月14日(日) 慶沢園での会員交流事業
- 11月4日(日) 七五三茶会
- 12月16日(日) 三者合同総会

ご挨拶

部長
北野 嘉一



思っております。最後になります。親先生、先輩方には来期も指導賜りますようお願い申し上げます。

大阪南青年部部長の二年の任期を無事に全うさせて頂くことが出来ました。ひとえに、南青年部のメンバー一人一人の心温まるご支援の賜物があつたからこそ責務を果たすことができましたと思っております。一年に渡り「問うて解く」をテーマとして掲げさせて頂きました。自身の立場や思考ではなく他者の立場や思考にあわせて自身の行動を行うことが良き日本の伝統である茶道を未来へと引き継ぐ大きな要因と今でも



夏隣茶会



石清水八幡宮献茶式



慶沢園での親子交流事業



水無瀬神社献茶式

【平成31年度テーマ】

感謝の気持ち



ご挨拶
部長 伊藤 豊



題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 大阪北支部
大阪北青年部
大阪府大東市中垣内7-3-16
甘利 博子 方

平素より我々青年部の活動にご理解を賜り、誠にありがとうございます。来期大阪北青年部の部長を拝命いたしました伊藤 豊と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。これまで、大阪北青年部を支えてこられた親先生、諸先輩方、関係各位に感謝し、活動をさせていただきたいと思っております。テーマは「感謝の気持ち」とさせていただきます。「感謝」の心を忘れがちですが、部内に拡げることが、お互いに思いやり、皆様が楽しめる組織運営の心がけ、一つ一つの行事や事業を大切な部員の皆様と一緒に頑張りたいたいと思っております。親先生・諸先輩の皆様には、これまでと変わらぬご指導ご鞭撻を賜ります様、宜しくお願ひ申し上げます。

平成30年度 行事

- 3月25日 【子ども茶道教室】 (天理教大阪教務支庁)
- 5月13日 【新入会員研修会】 (プレミアムシアワイン113心斎橋)
- 6月10日 【会員手作り研修会】 (古帛紗作り体験 伴戸商店)
- 7月1日 【中間報告会】 (リア・ライブ)
- 7月16日 【学生茶会のお手伝い】 (生國魂神社内 玉秀庵)
- 7月25日 【天神祭献茶船】
- 9月9日 【奉仕茶会】 (阪奈苑)
- 10月7日 【秋の茶会】 (生國魂神社内 玉秀庵)
- 12月16日 【定時総会】 (ホテルトラスティ心斎橋)

子ども茶道教室



子ども茶道教室に初めて参加しました。一班的班長を任せられ、午前中は各班に分かれて干菓子盆を手作りし、お茶の点て方や畳の上の歩き方を一緒に学びました。午後からはお茶会の流れをみんなで体験しました。慣れない一日でしたが、子ども達が帰る頃には『先生』と呼んでくれて嬉しかったです。今回の体験で、相手を敬う気持ちを教えるのが大切なことと感じました。貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございます。 (馬淵)

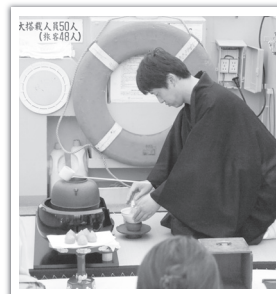
古帛紗作り体験

京都へ「古帛紗作り」に行ってきました。あまり裁縫が得意ではないのですが、用意してくださった「絨華羊楽紋」の裂地を縫うだけということで簡単な作業に思えましたが、実際縫ってみると角が綺麗に出るようにならなければならず、頑張ってみるものの一ヶ所だけあまり上手くできず、とても苦戦しました。ですが最後にアイロンをかけて仕上げるとうまくできていたので大事に使っての体験でも楽しいものでした。 (富田)



天神祭献茶船

天神祭御献茶船で御献茶点前をさせていただきました。過去二度はお手伝いとして。今回は、とても貴重な御献茶点前を仰せつかりました。本番まで様々な作業を行う事で緊張を和らげて、点前がはじまると普段の稽古と変わらぬと点前ができたと思えますが、お茶を出し控えている時が、その日が一番緊張をしました。貴重な経験させていただきました。 (横川)



奉仕茶会

奉仕茶会に参加しました。自分が好きな茶道を通して、ボランティア活動を楽しく行えるということが新鮮でした。普段お年寄りとの関わりが無いと、うまく対応ができるか少し心配をしていましたが、話しかける内容や受け答えがうまくでき、反省は色々ありますが自分が好きなことで役に立てたのなら嬉しいかぎりです。今後もこのような機会があれば参加したいです。 (小森)



～ご卒業～

福上 早世子さん
福田 久代さん

今まで色々とお世話になりました
ありがとうございました

青 泉

題字は鵬雲斎大宗匠筆
発行所
淡交会 堺支部
堺青年部
泉南郡熊取町つばさヶ丘西2-17-7
事務局 眞鍋 春香 方

堺青年部 平成30年度 テーマ 「飛翔」 ～新しい一歩へ～

ご挨拶
堺青年部 会員一同

本年も親先生や皆様のお陰をもちまして、楽しみながら行事を行うことができました。心から感謝申し上げます。「飛翔」〜新しい一歩へ〜をテーマに活動させていただき、各行事を通じて会員それぞれの一歩を踏み出せたのではないかと思います。今後親先生や皆様のご支援に感謝し、ご指導を賜りながら楽しく青年部活動をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ご挨拶
次期部長 北林麻紀子



この度、堺青年部の部長を拝命することとなり、身が引き締まる思いです。私は日頃から人は主体的に考え、行動する時に生き生きとすると考えております。会員の一人ひとりが主役となり、青年部活動を楽しみながら、互いを思いやり、成長できる青年部になるよう尽力したいと存じます。これまでご指導賜りました皆さま方には感謝とともに今後も一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ致します。

昨年度 年度末行事
十二月十六日(土)
納会 卒業生茶会
於・小森商店 南游菴

師走の風が吹く中、一年の反省と今後の目標を新たにするとともに、これまでお世話になった卒業生の皆様とともにほっこりとしたお茶会を開きました。サンタクロースのお点前とトナカイのお運び、プレゼントや暖かな明かりがともるお茶室で賑やかに一年を終えることができました。(村田紗基)

二月四日(日)
初総会
於・轟々屋難波店

まず昼食会からスタート。とりどりの美味しい料理に舌鼓を打ちながら、うち解けた雰囲気となりました。総会では前年度の行事、今年度の行事予定や予算等が報告されました。新入会員さんも増え、これから交流する楽しみも増えていければと思います。(宮谷万貴)

八月十九日(日)
第二委員会行事
中之島香雪美術館鑑賞会
於・中之島香雪美術館

今年三月にオープンしたばかりの中之島香雪美術館へ行ってきました。茶会の会記に沿った展示は当時の雰囲気を感じることができました。先人の働きがあって今があり、今の私達がまた繋げていける行動をしたいと思います。二時間たっぷり鑑賞するとお腹はペコペコに。皆でランチをし、委員会からは呈茶があり、とても楽しい委員会行事となりました。(鎌田有衣)

七月一日(日)
第一委員会行事
七夕茶会
於・小森商店 南游菴

小森商店五階南游菴にて第一委員会行事「七夕茶会」を行いました。主菓子作りからスタートし、前回の委員会行事で皆さんが手作りした楽茶碗を持ち寄って頂きお茶会をし、最後に楊枝入れ作りを行いました。盛りだくさんの工程でしたが、お道具の取り合わせや準備等々皆さまテキパキとされるのに圧倒され、時間が過ぎました。素敵な手作りの茶碗をたくさん見ることができ、楊枝入れ作りで和やかな時間を過ごせました。(荒賀みか)



十月二十日(土)
堺まつり 利休のふるさと 堺大茶会
於・南宗寺 境内

暖かい陽気に恵まれ、秋の風が野点席を一層引き立ててくれました。多国籍な見立てのお道具が並び、日本列島が彫り込まれた友集棚はお客様に大好評でした。(山本るり子)



平成三十年度 行事
二月四日(日)
初総会 於 轟々屋難波店
七月一日(日)
第一委員会行事
七夕茶会 於 小森商店 南游菴
八月十九日(日)
第二委員会行事
中之島香雪美術館鑑賞会 於 中之島香雪美術館
十月二十日(土)
堺まつり 利休のふるさと 堺大茶会 於 南宗寺 境内
十二月十六日(日)
納会 於 小森商店 南游菴

祝 卒業
戸上佳世子 さん
長い間青年部活動にご尽力くださり、ありがとうございました。

文政元年創業 茶と茶道具の店

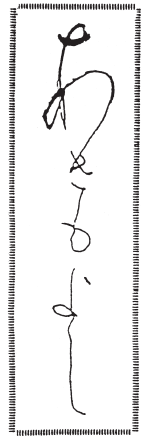
松倉茶舗

本店
〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁2番22号
Tel. 072(238)6188 Fax. 072(222)2728
E-mail: chabowz0313@gmail.com

茶道具・華道具・美術工芸・記念品

株式会社 小森商店

直販部：〒590-0946 堺市堺区熊野町東3丁2-26
TEL.(072) 233-3530
FAX.(072) 221-6752
E-mail: komori1@muc.biglobe.ne.jp



発行所
淡交会 和歌山支部
和歌山青年部
和歌山市狐島 379
中谷 久生 方

テーマ バランス

ご挨拶
部長 中谷 久生



平素より和歌山青年部の活動に際し、格別のご厚情を賜り深謝申し上げます。この度、大城規史部長より部長職を引き継ぎ、平成三十一年度より部長職を拝命致しました中谷久生でございます。

います。大城部長が掲げた「千載一遇」をベースに、「バランス」を次期テーマとし、これまで諸先輩方が築いてこられた伝統に、私たちの新しい活動をバランスよく織り交ぜ、当青年部の発展に邁進する所存でございます。

諸先生、諸先輩の皆様は今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

初茶会
一月二十一日(日)

温山荘にて行われた初茶会に初めて参加させていただきました。私は青年部に入会して間もなく、知識や経験も浅いため戸惑うこともありましたが、寒い中、ご足労いただいたお客様方々に一期一会の気持ちをごめて点てさせていただきました。笑顔でお楽しみいただける様子も伺うことができ、嬉しく思いました。また丁寧なひとつこの世界を作り上げていく先輩方の心遣いなどを拝見させていただきました。貴重な経験となりました。



内川友記子

春の茶会 茶筥供養
三月二十五日(日)

桜花咲きはじめるうらかな日に由良鷲峰山興国寺にて支部合同「春の茶会 茶筥供養」を開催致しました。

本堂では尺八の全国大会も催されており、尺八の音色のなか茶会でした。点心にて青年部手作りの利休玉子豆腐の吸物もお出しさせていただきました。昨年行いました弊青年部五十年記念大会にて、不要になった茶筥を千個目標に集める「出会いに感謝・茶筥に感謝プロジェクト」にて皆様が多大な協力を賜り、おかげをもちまして目標を超える千百個等の茶筥が集まりました。当日お

持ちいただいた茶筥と合わせ、ご住職のもと支部・青年部合同にて茶筥を通してのおおきの出会いに感謝しながら、供養をさせていただきました。今後感謝の気持ちを忘れず和心を未来につなげるよう精進していく所存でございます。よろしくお願ひ申し上げます。田端 かよ



日帰りバス旅行
六月十七日(日) 晴

梅雨の晴れ間をぬって、バスツアーに参加しました。まずは佐川美術館にて楽しみの茶室見学。細部にこだわりの作りをもちましたお茶室にほろっとため息がでてしまいます。その後は近江



八幡の水郷巡りへ。船に揺られながら美味しいお椀弁当をいただきました。船に揺られていると、うとうとと気持ちよく眠気をもよおしてきます。そこから歩いてすぐのラコリーナ近江八幡へ。広いお庭を散歩しながらのツアーやスイーツめぐりはとても楽しかったです。野田 裕岐

すくすく茶会
九月十六日(日)

伊太祁曾神社で全体茶会を執り行いました。一〇日程前に台風が来て被害がひどく、開催できるか危ぶまれたのですが、当日はお天気にも恵まれ、冷房設備がなく、暑い中開催することができました。

昨年は五十年年という節目の年であり、このあと五十年続きますようにとの願いをこめ、すくすく茶会と名を打ち、竹をテーマに道具や菓子を揃えさせていただきました。私事ですが、



薪能呈茶
十月八日(月祝)



ご卒業
橋本 ユミ様
鳥居ゆかり様
おめでとうございます。

南紀

発行所
淡交会 南紀支部
南紀青年部
東牟婁郡古座川町直見 348-1
谷口 尚子 方

部長挨拶



南紀青年部部长

谷口 尚子

平成三十一年度より、部長を務めさせて頂くことになりました。谷口尚子と申します。どうぞ、よろしくお願ひ致します。

部長を引き受けるにあたり、会員数の減少という現実直面し、頭を悩ませましたが、諸先輩方が長くつないできた青年部をこれからも未来の青年部へつないでいきたいと思ひお引き受け致しました。

何ができるかまだまだ分かりませんが、茶道に対する情熱を忘れず、何事にも取り組んでいきたいと思っております。

そしてこれまで通り、楽しく活動を続けていけるよう青年部一同、精進して参りたいと思っております。親支部の先生方、諸先輩の皆様、これからもご指導ご協力よろしくお願ひ申し上げます。



平成三十年は近畿第二ブロックにとって、例年以上に自然災害を身近に感じるが多かった年だったと思ひます。

平成三十年九月三十日(日)は南紀支部・南紀青年部50周年記念大会を開催する運びでした。

しかし同日に大型台風(チャミー)が来てくださり、私たちの大会は無期延期となりました。

普段、南紀の地とはあまり縁のない方も参加を予定してくれていたのではないのでしょうか。

同じブロックでありながら、大阪から遠い南紀ですが、再びお会いできる日を楽しみにしています。

周年行事にむけた

わたしたち

50周年式典準備を

経験して

今年に入って徐々に進められてきた南紀支部、青年部合同50周年記念大会の準備。青年部は薄茶席を担当。私自身、10年前に参加した40周年では前日当日の手伝いのみで、最初からの参加は今回が初めてでした。

10年前に主に動いてくれた部員の方々は卒業され、現部員数は大分減っています。一人でも抜けると成り立たない、という危機感から、時間をやりくりし一人ひとりが積極的に取り組もうとする意識はあるけれども、皆で知恵を絞ってもアイデアが出ず時間だけが過ぎ、焦ったりしました。

また、下見に行った会場で一望できる海を見て、「海の中をイメージするのめいいかも」「龍宮城!」「いいね!」と海をイメージさせる空間づくりのアイデアが次々と出て、「せっかくなら来ていただくのだから、このきれいな海を見ながらお茶をのんでほしい。」とテーブルの配置で盛り上がっていると

「お客様は、海を見に来るわけじゃないでしょ、お茶席を見に来るのでしょ。」という先生の言葉に「はっ!」と皆が我に返ったり。

常に手探りで、決してスマートな準備ではなかったかもしれないが、皆が同じ方向を向いて紆余曲折ありながらもなんとか形にできたことが、部員の結束をより固いものとし、今後の青年部の成長に繋がっている。

くであろうと強く感じています。最後にになりましたが、温かい助言やご協力いただいた先生方に大変感謝申し上げます。

尾谷 京子

お茶碗絵付け体験

琴浦窯様の

和田桐山先生、和田泰明先生に南紀までお越しいただき、お茶碗の絵付け体験を行いました。

今回のお茶碗は、南紀支部・南紀青年部創立50周年記念大会の薄茶席に使用する予定で、「四君子」、「松竹梅+海」、「50周年窯元デザイン」で絵柄を描いていただきました。

私は「50周年窯元デザイン」を選び、完成形を想像しながら色をのせていきました。以前に、ブロック行事で、琴浦窯様にて絵付け体験をさせていただきました。少しは進歩していたでしょうか。修正に和田先生のお手を煩わせてしまったのではないかと心配しています(´・ω・`)

今回は、青年部会員だけでなく、親先生方にも御参加いただきました。絵付けをしながら歓談し、楽しい



思い出となりました。遠いところお越しいただきました和田桐山先生、和田泰明先生に改めて感謝いたします。

井本 ゆか

周年行事のために自分で作ったお茶碗やオリジナル袱紗は周年行事で初披露ということになります。お楽しみに。

* 卒業お祝い *

江坂 聖子さん

ありがとうございました

一点一点にこころを込めて。

Thank you for Cleaning



<http://www.franceya.co.jp/>

(大阪東青年部)

～ドクターズコスメ～
素肌に自信を・・・




プラザオーサカ店 三宅 耕平

大阪市淀川区新北野 1-9-15 ホテルプラザオーサカ 1階
TEL. 06-6885-1848

(大阪東青年部)

「心・技・体」一流の企業となり、地域の発展に貢献します。



We keep chasing our dream

ホームページ制作・ネットショップ構築・システム開発なら
株式会社 ヨドック 代表取締役 大野 育生

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-14-10 新大阪トヨタビル 10F
TEL : 06-6305-2278 FAX : 06-6305-2279
HP : <https://www.yodoq.com/>

(大阪西青年部)

私たちは「和と誠実」の精神で社会に貢献します



中谷機工株式会社
代表取締役社長 中谷 憲正

〒661-0001 兵庫県尼崎市塚口本町 6-8-18 TEL:06-6421-3010 fax:06-4961-5606

(大阪西青年部) <http://www.nakatani-grp.com/kiko/>


菓匠 **千寿庵吉宗** 

大阪本店株式会社

大阪府吹田市穂波町 13-42
電話 06-6384-3981

(大阪南青年部)

～繁栄と永続に貢献する～



北野会計事務所

〒532-0011
大阪市淀川区西中島 7-1-26-707
TEL: 06-6304-7857 FAX: 06-6304-8851

(大阪南青年部)

出版・企画・編集



どりむ社

代表取締役社長 税所貴一
大阪市北区天神西町 8-17 テンマセントラルビル
電話 : 06-6313-8001 (代表) FAX : 06-6313-8005
URL : <http://www.dorimu-web.com>

作文通信教育講座
ブンどりむ
www.bunbun-dorimu.net

(大阪北青年部)

海苔は、日本の伝統美です。



株式会社 **河幸海苔店**

本社 大阪市浪速区日本橋東2-2-4
電話 : 06(6643)0565～7番
<http://www.kawako.co.jp>

(大阪北青年部)

名代

深清鮎

電話 堺(241) 4593番

堺出島町

(堺青年部)

夢と感動を

立志館ゼミナール

立志館ゼミナールは 南大阪を中心に展開する小学生から高校生までを対象とした総合学習塾です。

「わかるまで教える」という教育方針のもと 子供たちの夢と一緒に追いかけて 生徒一人ひとりの可能性をひろげています。

立志館ゼミナール 立志館

小中学部 小2～中3対象 泉北校 TEL:072-292-6363

中学入試部 小2～小6対象 梅本部校 TEL:072-292-0505

高校部 高1～高3対象 三国丘部校 TEL:072-240-8855

個別指導部 小4～高3対象 泉ヶ丘部校 TEL:072-296-0100

THINK FUTURE 小4～高3対象 三国丘校 TEL:072-240-7676
英語学院

(和歌山青年部)

Sō Jin Boku

www.ichigoichie-2018.com



sojinboku

(和歌山青年部)



SUZUKI
MOTOR WAKAYAMA

(和歌山青年部)

| 2019-2020 年度近畿第二ブロック役員名簿 | | | |
|--------------------------|-----|-----|--|
| 役職名 | 氏名 | 支部 | |
| 顧問 | 市一弘 | 大阪南 | |
| | 圭隆 | 大阪北 | |
| 相談役 | 義孝 | 大阪東 | |
| | 尚典 | 大阪山 | |
| | 直克 | 大阪西 | |
| | 規進 | 大阪北 | |
| | 裕宗 | 大阪東 | |
| | 美泰 | 大阪西 | |
| | 朝弘 | 大阪南 | |
| | 宗宗 | 大阪北 | |
| | 宗宗 | 和歌山 | |
| | 宗宗 | 南紀 | |
| ブロック長 | 谷正 | 大阪西 | |
| | 誠生 | 大阪東 | |
| 副ブロック長 | 育修 | 大阪西 | |
| | 豊裕 | 大阪南 | |
| 幹事長 | 高洲 | 大阪南 | |
| | 礼子 | 大阪西 | |
| 副幹事長 | 昌 | 大阪西 | |
| | 子仁 | 和歌山 | |
| ブロック委員 | 麻紀 | 大阪南 | |
| | 仁平 | 大阪東 | |
| 委員長 | 映早 | 大阪北 | |
| | 美佳 | 和歌山 | |
| 副委員長 | 早宏 | 大阪北 | |
| | 祥佳 | 和歌山 | |
| 監事 | 晃 | 大阪東 | |
| | 奈誉 | 大阪北 | |
| 研究員 | 子謙 | 大阪東 | |
| | 佳子 | 大阪西 | |
| 委員 | 里太 | 大阪南 | |
| | 貴樹 | 大阪北 | |
| 委員 | 美子 | 大阪山 | |
| | 京 | 大阪南 | |
| 委員 | 美男 | 大阪西 | |
| | 教嗣 | 大阪南 | |
| 委員 | 司作 | 大阪北 | |
| | 美か | 大阪山 | |
| 委員 | 美か | 大阪南 | |
| | 会 | 和歌山 | |
| 委員 | 雅奈 | 大阪東 | |
| | 也子 | 大阪西 | |
| 委員 | 彩奈 | 大阪南 | |
| | 子子 | 大阪北 | |
| 委員 | 本谷 | 大阪北 | |
| | 司子 | 大阪山 | |
| 委員 | 美か | 大阪南 | |
| | 会 | 和歌山 | |
| 委員 | 雅奈 | 大阪東 | |
| | 也子 | 大阪西 | |
| 委員 | 彩奈 | 大阪南 | |
| | 子子 | 大阪北 | |
| 委員 | 本谷 | 大阪北 | |
| | 司子 | 大阪山 | |
| 委員 | 美か | 大阪南 | |
| | 会 | 和歌山 | |

平成三十年五月二十六日(土)〜二十七日(日)にブロック交流研修会として島根バスツアーを開催致しました。白鳳の里で昼食をいただいた後、足立美術館で美しいお庭と日本画、陶芸作品等をゆっくり鑑賞し、茶室で呈茶をいただきました。



お宿は玉造温泉 保性館。懇親会にはブロック間交流として山陰ブロックより吉木副ブロック長をはじめ五名の皆様もご参加いただきました。各青年部紹介をしまして、安来節を鑑賞し、レクチャーを受けて、みんなで楽しく安来節を踊りました。二日目は、先ずは出雲大社を参拝して更なるご縁を祈願しました。

次に、出雲焼楽山窯で登り窯を見学し、長岡空郷先生ご指導のもと絵付体験をしました。不昧公二百年祭記念で作

ブロック交流研修会
島根バスツアー
出雲をめぐる
新たな出会いを

同風

機関紙命名 鵬雲斎大宗匠
題字 揮毫 納屋宗淡宗匠
発行所 茶道裏千家淡交会青年部
近畿第二ブロック
発行人 ブロック長 菅山 路晃

利休居士道歌

その道に
入らんとする心こそ
我身ながらの師匠なりけれ

近畿第二ブロック

☆ Web サイト
www.tkk-kinki2.org
☆ Facebook
www.facebook.com/pg/kinki2seinen
是非ご覧下さい!!

次期役員予定者 研修会

平成三十年十一月二十三日(金・祝)に大阪産業創造館に於いて次期役員予定者研修会を開催いたしました。全体研修、役員セミナー、委員長セミナー、会計セミナーでそれぞれの講師の方から貴重なお話を伺うことができました。

ご参加下さいました皆様、有難うございました。

茶道具の名工・作家名鑑

— 茶会で見かけた茶道具の作者について知りたい —
— 作家の号しかわからないので、時代や作風を調べたい —
そんなときにも役立つ、便利な一書です。

● B5判 400頁(オールカラー) 好評発売中!
● 定価: 本体5,000円+税 淡交社編集部/編

東京10代・11入 (赤坂菊池加賀谷台)

淡交社 TEL075(432)5151 FAX075(432)5152

坐忘齋御家元御好

極上御濃茶
松花の昔
清浄の白
極上御薄茶
瑞泉の白
珠の白
松柏

鵬雲斎大宗匠御好
極上御濃茶
慶雲の昔
喜雲
極上御薄茶

宇治 小山園
京都府宇治市小倉町寺内6
〒611-0009
TEL075-239-0099
FAX075-239-0099

www.marukyu-koyamaen.co.jp